

アビリンピック熊本大会 2025

せいひんぱっきんぐじっし てびき 製品パッキング実施の手引き

きょうぎかだい だんほーるせいひん くみたて
競技課題1：段ボール製品の組立

きょうぎかだい かしほこ くみたて
競技課題2：菓子箱の組立



ひょうかきじゅん ★評価基準

はこ てきほえ だん せいひん はこ くみ ひも むす
・箱の出来栄え（段ボール製品は3箱を1組として紐で結びます）

すうりょう
・数量

きょうぎ れんしゅう きょうぎ おこないます
※競技ごとに練習をしてから競技を行います。

てびき さんこうしりょう おりかた かくじくふう けっこう
※この手引きは参考資料です、折り方の順番は各自工夫されて結構です。

げんそく かんせいひん ひょうかたいしょう
※原則として完成品を評価対象とします。

ひも むす かつた じゅう ひも ちゅうおう ようい と むす かつた
※紐の結び方は自由です。紐が中央で容易に解くことができる結び方となっているか。

競技課題1：段ボール製品の組み立て（15分）

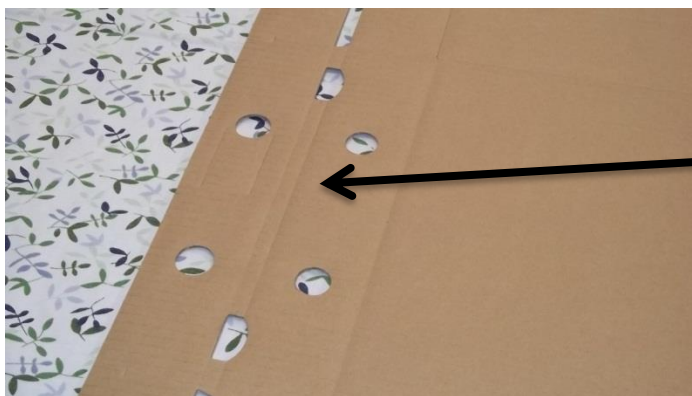
※この競技は段ボール製品のセットを作製する競技です、1つの箱にプラスチックパックケースを組み込み、商品を完成させ、3箱作成後、3箱を紐で結びます。作製の早さと、出来栄を競います

※注意事項

・必ず1セット完成させてから次の製品に移って下さい。（段ボール、プラスチックケース×3箱+紐で結ぶ）

※準備してあるもの

・段ボール箱用台紙、プラスチックケース

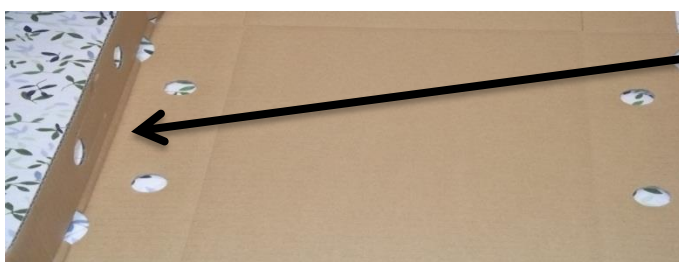


最初の状態

細い幅の折り目に注目



写真のように一番外側の折り目を立てます



矢印部分（細い幅の折り目の内側）を折ります



かしこ^{かしこ}あ^あった^{たじゅうたい}じゅうたい
2カ所を折った状態



写真^{ししん}のように折り込んでいきます



細い幅の部分は^{あみん}の部分は^{わく}枠になります。



みぎがわ^{みぎがわ}どうよう^{どうよう}あり^{あり}ます
右側も同様に折ります



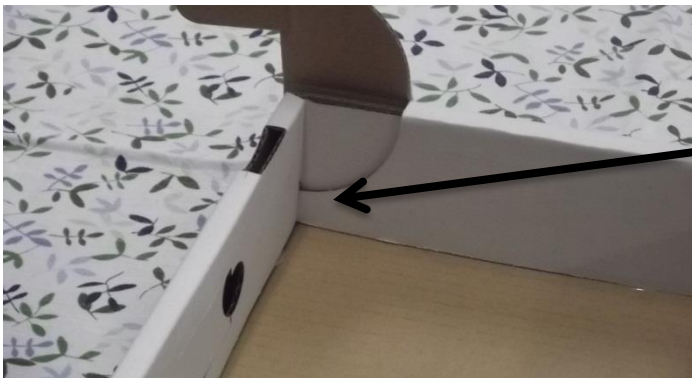
写真のように耳の部分
を折り込みます（2枚かさね）



上も同様に折り込みます

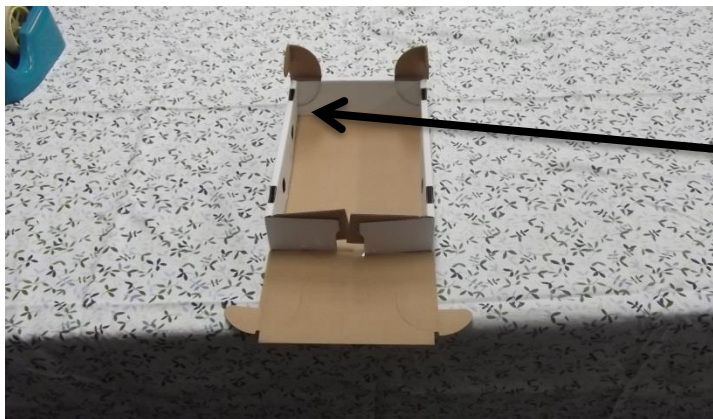


写真のように上側を
折り込みます

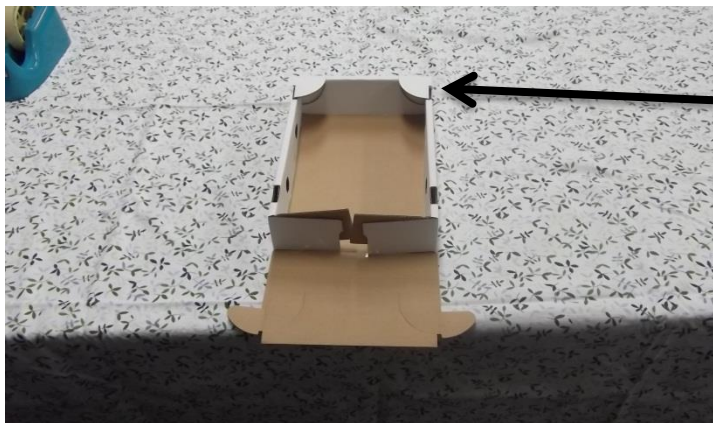


※ポイント：端はずれない

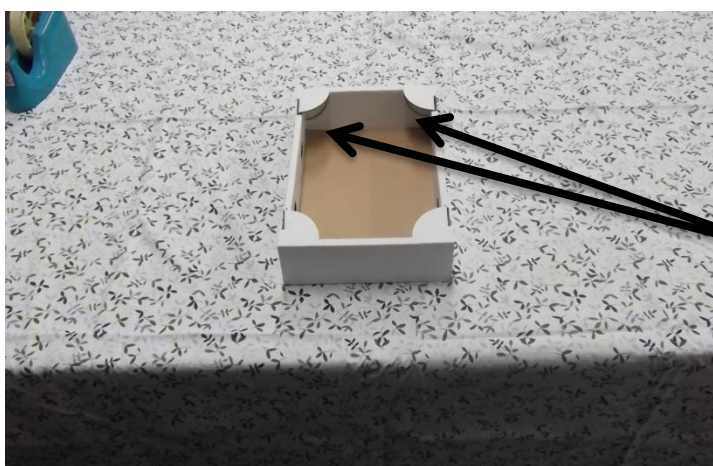
ように4隅にはめ込みます



りょうがわ はめこんだじょうたい
両側をはめ込んだ状態



うわがわ みみ ぶぶん を
上側の耳の部分をはめ込みます



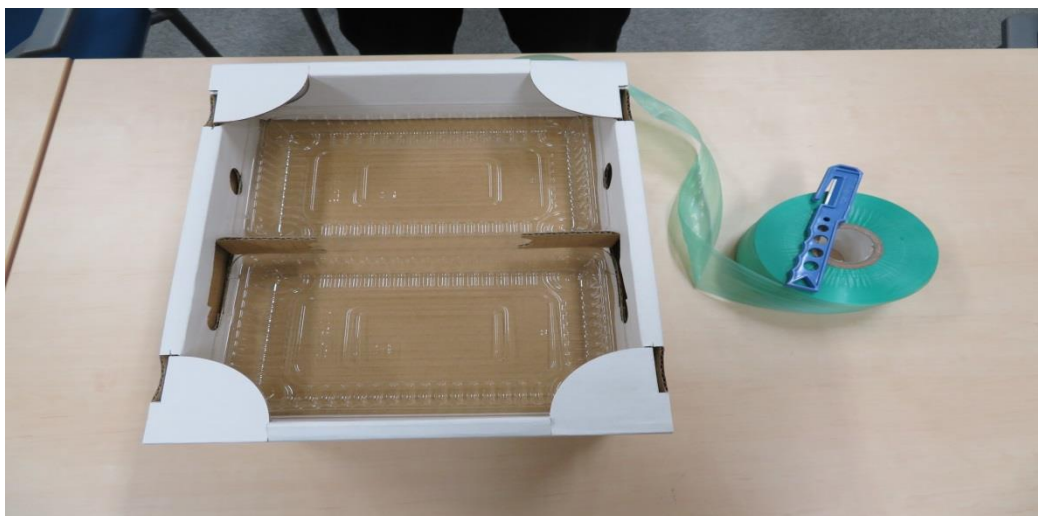
4 つの端も同じように

くみこみます
組み込みます

すみをはめ込むのを

わすれず
忘れずに！

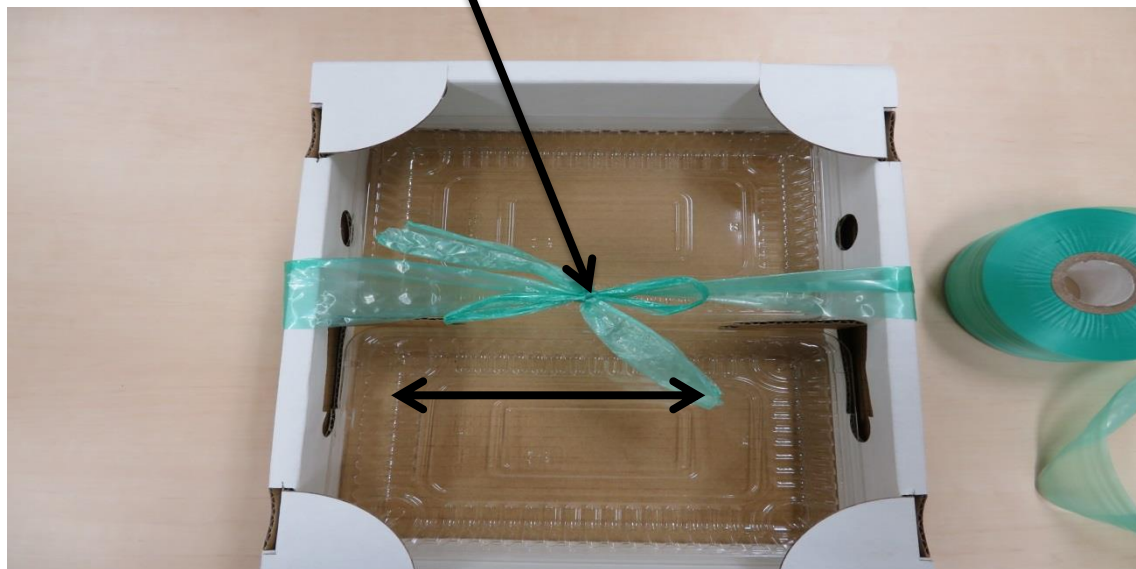
はこさくせい
3箱作成します。



はこ つ あ ちゅうおうぶぶん ひも おす
**3箱を積み上げ、中央部分に紐がくるように結び、カッター
(ハサミ) できります。**



むすめなが はこはば
結び目の長さは、箱の幅をこえないようにします。



※1 セット^{かんせい}完成となります。

※^{ひも}紐^むの^{かた}結び方^{じゆう}は自由^{ひも}です^{ひも} (紐^{ちゅうおう}は中^{ようい}央^と、容^{むす}易^{かた}に解^かける^{かた}結び方)

競技課題2：菓子箱の組み立て（20分）

※この競技は菓子箱のセットを作製する競技です、3つの箱を作製し、商品を完成させます。作製の早さと、出来栄を競います。

※ 注意事項

- ・必ず1セット完成させてから次の製品に移ってください。（下箱、台紙、小箱、上箱）

※準備してあるもの

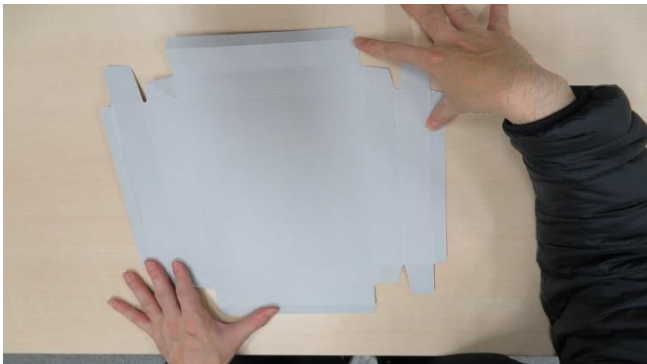
- ・下箱・台紙・上箱・小箱（紙ナイフ・ナイフ袋）

課程1：下箱を作製します。

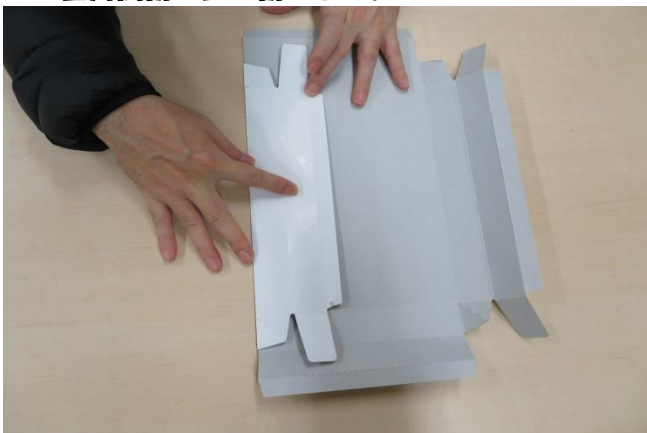
最初の状態（表裏を間違わないように）

※ 折り目を最初につけておくことで作業がやりやすくなります。

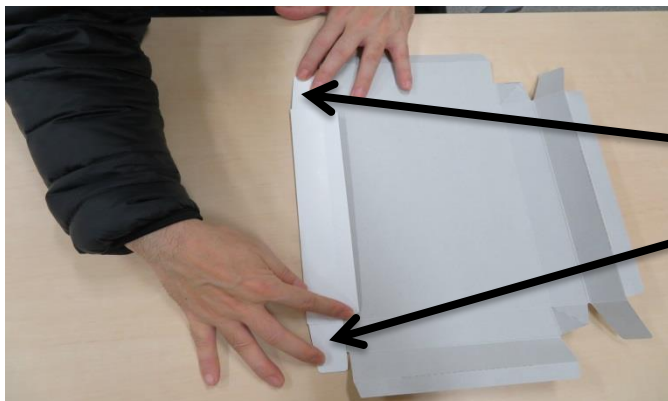
左にはしには折り目がたてに3カ所、横に3カ所あります。



一番内側折り目を折ります。

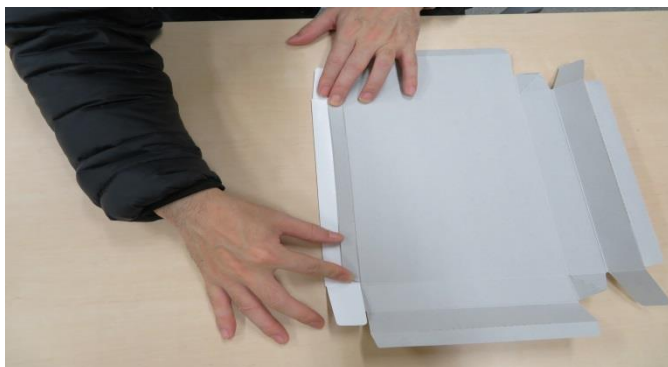


いちどひらいてうちがわにほんめありめどうようあります
一度開いて内側から2番目の折り目も同様に折ります

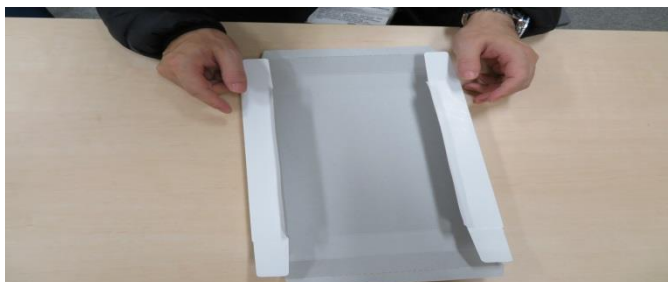


ひだりほうごのありめありめ
左端横の折り目を折ります

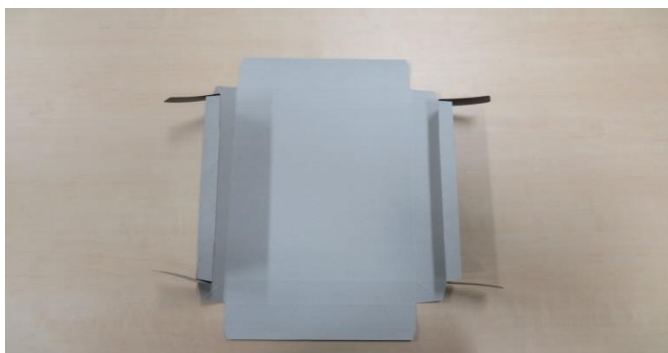
いちばんそとがわのありめありめ
一番外側の折り目を折ります



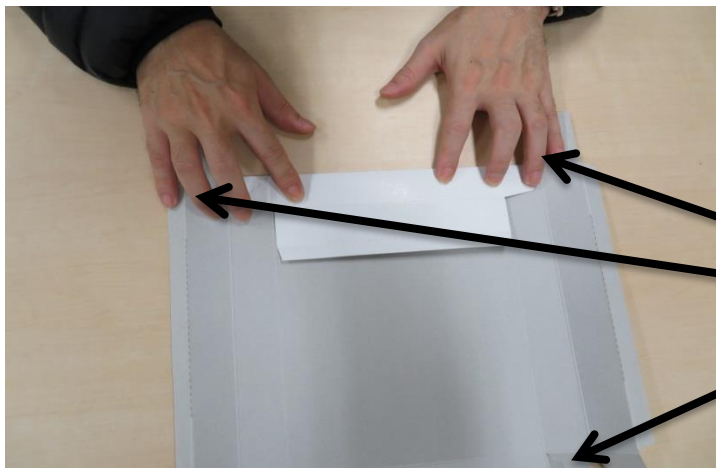
みぎがわのどうようありめ
右側も同様に折り目をつけます



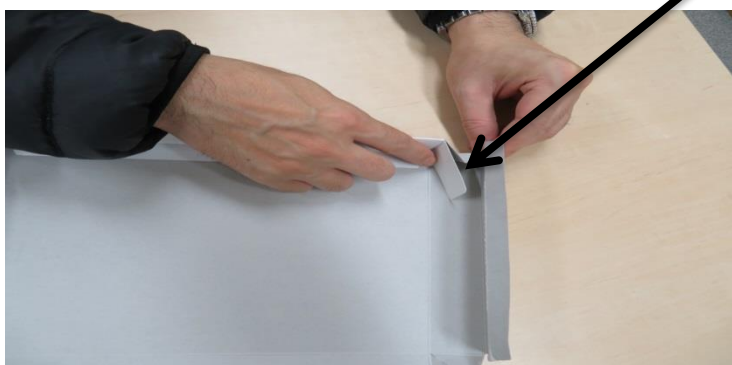
たてありめしょうたい
縦の折り目がついた状態です



上の部分にも折り目が3つありますので、折り目をつけます。横と同様に折ります。
下の部分も同様に折ります



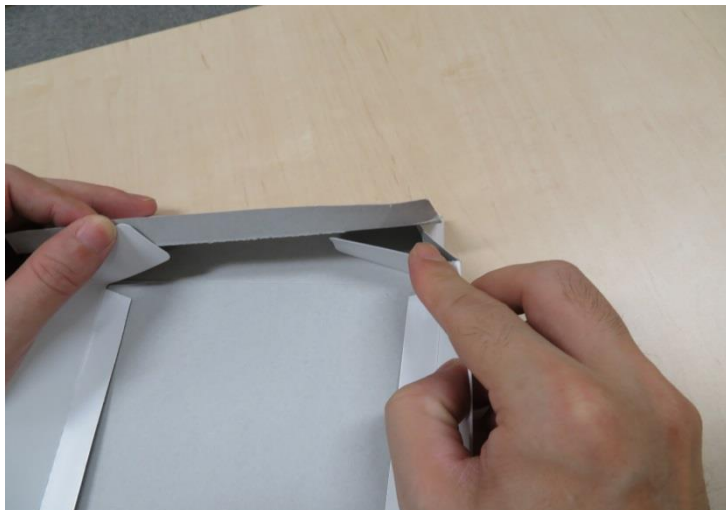
上の部分に2ヶ所、下の部分に2ヶ所折り目がありますので、折り目をつけます。
下の写真のように内側に折り目をつけます。



箱を組み立てていきます。縦（左右）の部分から折り込んでいきます。



写真のように上の部分を横にはさみ込むように組み立てます。
下の横折り部分も同じように組み立てます。



注意

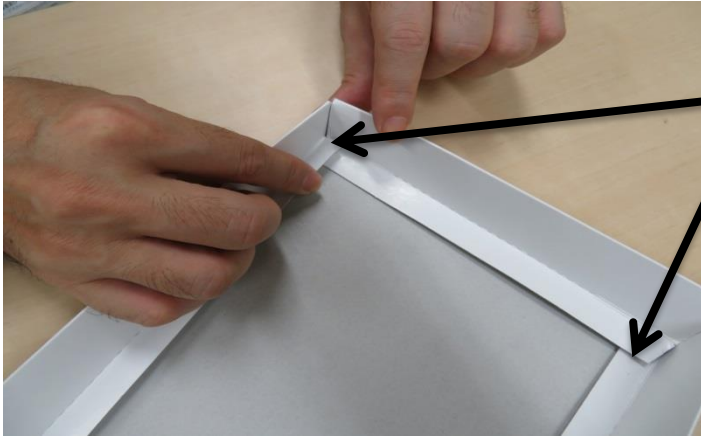
4つの隅は写真のように上側が横にかぶさっています。



○：短い辺が上になっている

※角に差込をするのを忘れないようにしてください。

※4つの隅に同じ作業を行います。



× : なが^{なが}い^{へん}辺^{うえ}が上になっている

よすみ^{よすみ}の作業が終了し、だいし^{だいし}紙^いを入れます。



さぎょう^{さぎょう}の作業が終了した状態^{じょうたい}



したぼこ かんせい
※下箱の完成です



かくだいじゃしん
拡大写真

かてい うえぼこ さくせい
課程2：上箱の作製



さいしょ じょうたい おもてうら まちがわ ないよ
**最初の状態（表裏も間違わないよ
 うに）**

※折り目を最初につけておくと後
 の作業がやりやすくなります。

→ ひだり 左 はしには折り目がたてに

3カ所

横に1カ所

斜めに1カ所あります。



いちばんうちがわの折り目を折ります。



いちどひらいて内側から2番目の折り目も同様に折ります



いちばんそとがわの折り目を折ります



横側の折り目の耳部分も内側に折り込んで、横側を立てます
(真ん中の折り目が箱の枠になります)



みぎがわのほうも同様に作製します



写真のように上側も折り目をつけます

※ポイント 矢印部分は内側に折り目をつけておきます



上の折り目を横の折り目に巻き込む用に組み込みます

※角に差込をするのを忘れないようにしてください。



下も同様に折り目をつけて組み込みます

内側に折り込む



折り込みが終わった状態



○ (短い辺が上になっている)

※角に差込をするのを忘れないようにしてください。



× (長い辺が上になっている)



上箱の完成です

こぼこ 小箱に^{かみ}いれる紙^{さくせい}ナイフを作成します。



^{かみ}紙ナイフは、^{おな}同じ^{ほうこう}方向に重ならないように2ついれます。



^{かみ}紙ナイフを^{こぼこ}小箱にいれます。^{かみ}紙ナイフが^{みえる}見える部分を^{みぎ}右にします。



金色の小箱を10個作製します（先に作っても後に作っても結構です）
 小箱、下箱、上箱が揃った状態



金色の箱を詰めていきます



下箱に 10個の小箱を詰めます
※向きに注意して下さい



上箱をしめて完成です
香梅マークが下に来るようにします



紙^{かみ}マークが上^{うへ}に来^{くる}るようにします



※上箱^{うわはこ}を閉^しめて完成^{かんせい}です。

